

2021年9月16日
日本シッパード株式会社

Sea-Navi®2.0 が 日本海事協会 イノベーションエンドースメント 製品・ソリューション認証を取得

日本シッパード株式会社の船舶運航支援統合プラットフォーム Sea-Navi®2.0 の提供するサービスが、一般財団法人 日本海事協会の革新技术を対象とした認証サービス イノベーションエンドースメントの製品・ソリューション認証を取得しました。

この製品・ソリューション認証はデジタル技術を活用した高度な製品・システム等を第三者機関である日本海事協会が認証するもので、今回、日本海事協会により、Sea-Navi®2.0 の先進的な機能の詳細な確認・検証が行われ、製品・ソリューション認証を取得しました。

Sea-Navi®2.0 は、2019 年末にリリースした最新のデジタル技術を駆使し、船舶の安全運航・環境にやさしい運航を支援する船舶運航統合支援プラットフォームです。旧 Sea-Navi®からご提供しているウェザールーティング（最適航路支援）に加えて、航海系・機関係の膨大なデータの取得から造船設計の経験・ノウハウを活かしたデータモニタリングダッシュボード、トリムチャート、構造モニタリング、各種データ分析、気象情報提供（*1）など幅広いサブスクリプション（課金）サービスをご提供しております。

また、Sea-Navi®2.0 を装備する船は、その先進的な機能により日本海事協会 デジタルスマートシップ（DSS）ノーテーションの船級符号（*2）の取得も可能です。

旧 Sea-Navi®は燃料消費と CO₂ 排出量を削減する最適な航路を提案するシステムとして 2015 年度に一般社団法人 日本機械工業連合会が主催する「第 36 回優秀省エネルギー機器 表彰」にて「資源エネルギー庁長官賞」を受賞するなど その環境にやさしい技術が高く評価されてきました。

当社では、この Sea-Navi®のバージョンアップに取り組み、航海系・機関係データのモニタリング点数を大幅に増やすとともにクラウドベースとした新バージョンの Sea-Navi®2.0 をリリースし、引き続きその機能向上、サービス拡充に取り組んでおります。

2019 年末の Sea-Navi®2.0 サービス提供開始以降、これまでに多くの船舶でご利用いただいております。2021 年の今治造船株式会社とジャパン マリンユナイテッド株式会社の設計統合による規模の拡大や両設計ノウハウの融合による高いシナジー効果を加えて、引き続き船舶の安全運航・環境にやさしい運航に貢献できるサービスの開発・提供に努めてまいりますのでご期待ください。

当社は、今後も環境負荷低減技術を活かし、地球環境に優しい船舶とサービスの提供を通じて、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

- (* 1) 一般財団法人 日本気象協会「POLARIS®」の海気象データをご提供
- (* 2) Sea-Navi®2.0 装備により取得可能な日本海事協会 DSS ノーテーション
コネクテッドシップ (CNS、衛星通信によるデータモニタリング等)
エナジーエフィシエンシー (EE、燃料最適化に関する取組等)
マシナリーモニタリング (MM、機関状態監視)
ハルモニタリング (HM、船体構造監視 (ひずみゲージなどオプション装備が必要))

Sea-Navi®2.0 ロゴマーク



Sea-Navi®2.0 利用画面イメージ



<<本件に関するお問い合わせ先>>

日本シップヤード株式会社

info@nsvc.co.jp

以上